



めぐみっこだより

2017.6.7(水) No.73

夏を感じさせるような暑さが続く今日この頃ですね。保育園の子どもたちも暑さに負けず元気に走り回って遊んでいます。これから梅雨入りを迎え、室内で過ごす事も増えてきますね…。ホール開放では、室内でお子様が楽しめるような遊びや製作、出し物等を準備しております。「外に行けなくてのびのびと遊ばせてあげられない」「お家での遊びでしょうか…」等、困ったときには、ぜひ足を運んで頂けたらと思います。

次回のホール開放は、6月21日(水)です。7月2日(日)には汐見先生の育児講座、7日(水)七夕コンサートを行いますのでぜひいらして下さい。お待ちしております♪



【ちゅみっこだよりの梅餅和え】 (4人分)

材料		作り方
ちゅみ	1本	①ちゅみは半切にする。
ささみ	60g	②ささみはゆで、細くさしておく。
うめ子	6g	③うめ子は種を取、細かく刻む。
しょうゆ	小さじ1	④しょうゆ、砂糖、酢、細かく刻んだ梅干しを合わせる。
砂糖	小さじ1/2	⑤ちゅみ、ささみ、④の調味料を合わせ、ゴマを入れ混ぜ合わせる。
酢	小さじ1	
ごま	少々	



6月10日は「時の記念日」

◎時の記念日にはどんな由来があり、どうして6月10日になったのでしょうか？

時ははるかにさかのぼり、天智天皇の時代。天智天皇が日本で初めて設置した水時計、“漏刻”(ろうこく)が時を刻み、鐘を打ち鳴らしました。日本初の時計が、時を刻み、鐘を打った日。その日が**6月10日**だったのです。

◎時の記念日はどんな意味があるの？

現在では、「過ぎ去った時間の尊さを考える日」という意味合いが強くなってきています。「時間の大切さ」について考えるきっかけになるのではないのでしょうか。



＜ペンギン時計を作ろう～♪＞

☆用意するもの/トイレットペーパーの芯(なければ厚紙を丸めたもの) 目や口、足など、お腹の時計



☆作り方/ペンギンの体に時計や足、顔のパーツを貼り合わせれば完成～♪

ペンギン以外にも、いろいろな動物に変身させて作ることも出来ますよ！